

◎投球制限ガイドラインの補足説明

(1) ③について

・打者の途中で制限が来た場合とは 投球日における可能投球数の事であり
中学レギュラーの部を例にすると 初日に於いては 80 球を超えた場合であり
また連投 2 日目であれば 初日 68 球投げたとすると 2 日目の可能投球数
52 球を超えた最後の打者に適用される。

また投手に 3 連投を予定した場合には 初日、2 日目に 40 球を超えると
3 日目は投げるができない。 初日、2 日目に於いて打者の途中であっても
40 球投げた時点で交代しなければ 3 連投できない。41 球投げれば 3 連投
できない。(打者の途中での投手の交代は制限していない)

(2) ダブルヘッダーについて

ダブルヘッダーの試合はその日の第 1 試合、第 2 試合どちらかで投げれば
翌日(前日)の試合の連続扱いとします。

(片方の試合に登板しなくても休みとはしない)

両方の試合に投げた場合は 1 日の最大投球数 80 球(中学部)で
連続の試合で投げたこととなり 翌日投げる場合、また前日投げている場合は
3 連投の扱いとなり 1 試合 40 球を超えていると投げられません。